

蓮田都市計画土地区画整理事業の変更（蓮田市決定）

都市計画高虫西部土地区画整理事業を次のように決定する。

名 称	高虫西部土地区画整理事業	
面 積	約 26.3 ha	
公共施設の配置	道 路	主要地方道行田蓮田線バイパス（幅員18m）を根幹として配置し、街区内の不必要な通過交通の排除並びに交通の円滑性及び安全性を考慮し、区画道路（幅員5.5～18.0m）、特殊道路（幅員2.0～10.5m）を適宜配置する。
	公園及び緑地	地区面積の3%以上を確保し、街区構成や土地利用を考慮しながら、地区内に3か所配置する。
	その他の公共施設	<ul style="list-style-type: none"> ・区域内の汚水を適切に処理できるように、排水管等を整備する。 ・区域内の雨水を適切に処理できるように、雨水管及び水路（排水路）を整備する。
宅地の整備	交通の利便性を活かした効率的な産業機能の集積を図るために、大規模街区を計画に配置するとともに、周辺の農地等と調和する緑豊かな産業団地の形成を図る。	

「施行区域は、計画図表示のとおり」

理 由

本地区は、蓮田市の北西部に位置する首都圏中央連絡自動車道の桶川加納インターチェンジ及び白岡菖蒲インターチェンジに近接、また、地区内を主要地方道行田蓮田線が通過し、東側に主要地方道さいたま菖蒲線が接する交通利便性に優れた地区である。また、蓮田市の上位計画においても、企業の誘致を促進するとともに雇用の創出を図ることで地域の活力を高めることを目指す工業・流通業務系ゾーンとして位置づけられていることから、道路及び公園などの公共施設を整備改善するとともに、防災や賑わいが創出できる地域拠点の形成を進めるために都市計画を定める。

都市計画として定める区域

蓮田市大字高虫字正御地、字高都原及び字前野の各一部の区域